

4月21日、選択の日

年金は下がるばかり。国保や介護の負担が本当に重い。



不安や貧困が広がっている。税金は、市民のために使ってほしい。



安心な国、小松市に。生活の安全が大事。平和憲法を守ってほしい。



市民の声にこたえ

市民の

くらしと9条を守る代表を

…4月21日は、これからの政治を選ぶ大事な選択の日。みなさんの目でしっかり選んでください。

日本共産党・女性議員

自民・公明議員

●市民と力合わせ 願いを実現

子どもの医療費の窓口無料(18歳まで)を実現

初当選から20年来、一貫して求め、パパやママと運動。2015年10月ついに実現しました。



公立小松大学に授業料の減免制度できる

「未来ある学生がお金の心配なく学べるように」と重ねて要望してきました。



●負担増にはキッパリ反対します

●「市民+野党」の力で 政治を変えます

日本共産党は「市民+野党」の共同で安倍政権と対決、新しい政治をつくります。

野党合同ヒアリングで真相解明



ダミー
昨年は各種テーマで167回開催しました

- 沖縄県知事選に勝利
- 参院選でも32の1人区で候補者を1本化

*16年参院選では11の1人区で野党共闘候補が勝利しました。

市民の願いに 背をむける

小松市議会では	共産党	自民党	公明党
子どもの貧困対策の推進・強化 (H28年9月議会意見書)	○ 賛成	× 反対	× 反対
長時間労働を規制する法律制定 (H29年3月議会の意見書)	○ 賛成	× 反対	× 反対

国と市で次々と 負担増をおしつけ

- 物価上昇のもと年金を実質6.1%削減
- 70~74歳の医療費を2割に値上げ
- 市の国保税をH23、24年と連続値上げ
- 介護保険料を3年ごとに値上げ

「政治をチェックする」ことは、議員の大事な仕事です。「何でも賛成」で、「市民の代表」と言えるのでしょうか。

安倍政権の9条改憲ストップ

国民の宝です 9条を無傷で子や孫に渡しましょう

「憲法にしっかりと『自衛隊』と明記しよう」(2月10日、自民党大会)と執念もやす安倍首相。ねらいは海外の戦争への自衛隊の派遣です。

「2度と戦争はしない」と誓った憲法9条は国民の宝。9条があったからこそ、自衛隊も「専守防衛」で、海外の戦争に参加することがなかったのです。

9条改憲は、絶対にさせてはなりません。自民党・公明党に審判を下し、小松から「9条を守れの声をしめしましょう。」



安倍首相のもとで

- ✓ 安保法制を強行、自衛隊に武器を持たせて、南スーダンに派遣。
- ✓ 小松基地では、核兵器をつめる爆撃機との訓練など「専守防衛」をこえた訓練を、次々と実施。
- ✓ 「本人の同意がなくても、青年の名簿を自衛隊に提出を」と自治体に強要。

「9条とくらし守れ」の願いは、こぞって日本共産党女性議員へ **日本共産党**